

供用3年後の追跡調査結果

県単舗装道路修繕工事（中野台・試験舗装）

千葉県東葛飾土木事務所管内
主要地方道 松戸野田線
野田市 中野台

1. 工事概要

工事名：県単舗装道路修繕工事（中野台・試験舗装）

工事場所：千葉県野田市

施工月：平成30年3月

発注者：千葉県東葛飾土木事務所

請負者：大有建設(株)

施工規模：2,540 m²(t=100mm) 延長 234.2m
幅員 9.6～17.5m

工 法：切削オーバーレイ工（2層）

表層：多機能型排水性混合物(フル・ファンクション・ペーパ)

基層：再生粗粒度アスファルト混合物(20)

2. 工法の説明

多機能型排水性舗装とは？

路面に粗目縦溝を形成して施工する舗装

- 排水機能と防水機能を併せ持つ。
- 耐流動流動性と骨材飛散抵抗性に優れている。
- 凍結抑制剤の残存率を高め、凍結抑制効果を持続させる。
- 路面を粗面に仕上げ、ブラックアイスバーンの解消が図れる。
- タイヤ／路面騒音が低減される。
- 路面のきめ深さが得られ、走行安全性が高まる。

2. 工法の説明

■専用のアスファルトフィニッシャを使用して施工する。



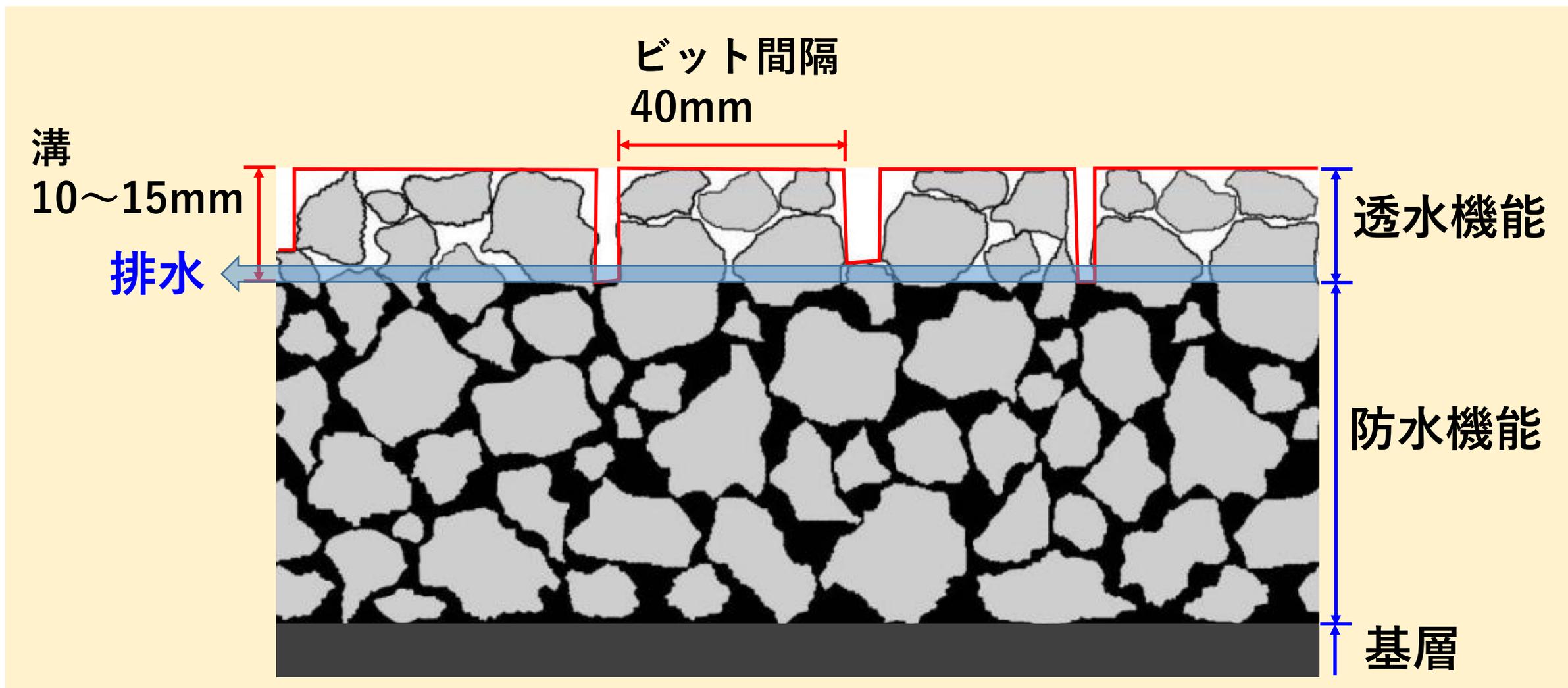
サーマルホッパ（特許所得）



舗装の敷き均し状況

2. 工法の説明

■ 多機能型排水性舗装の構造断面図



2. 工法の説明

多機能型排水性舗装の適用箇所

- 坂道や曲線部、トンネル出口などすべり抵抗が求められる道路
- 排水性舗装路線の交差点部
- 寒冷地域、山岳部の登記路面对策が必要な幹線道路
- 橋面舗装の表層

3. 施工場所



主要地方道 松戸野田線
野田市中野台

4. 調査方法

路面性状測定車により、半年から1年置きに供用3年目まで計測した。

ひび割れ
わだち掘れ
センサー

前方撮影カメラ

平たん性
センサー



5. 追跡調査結果

現場状況



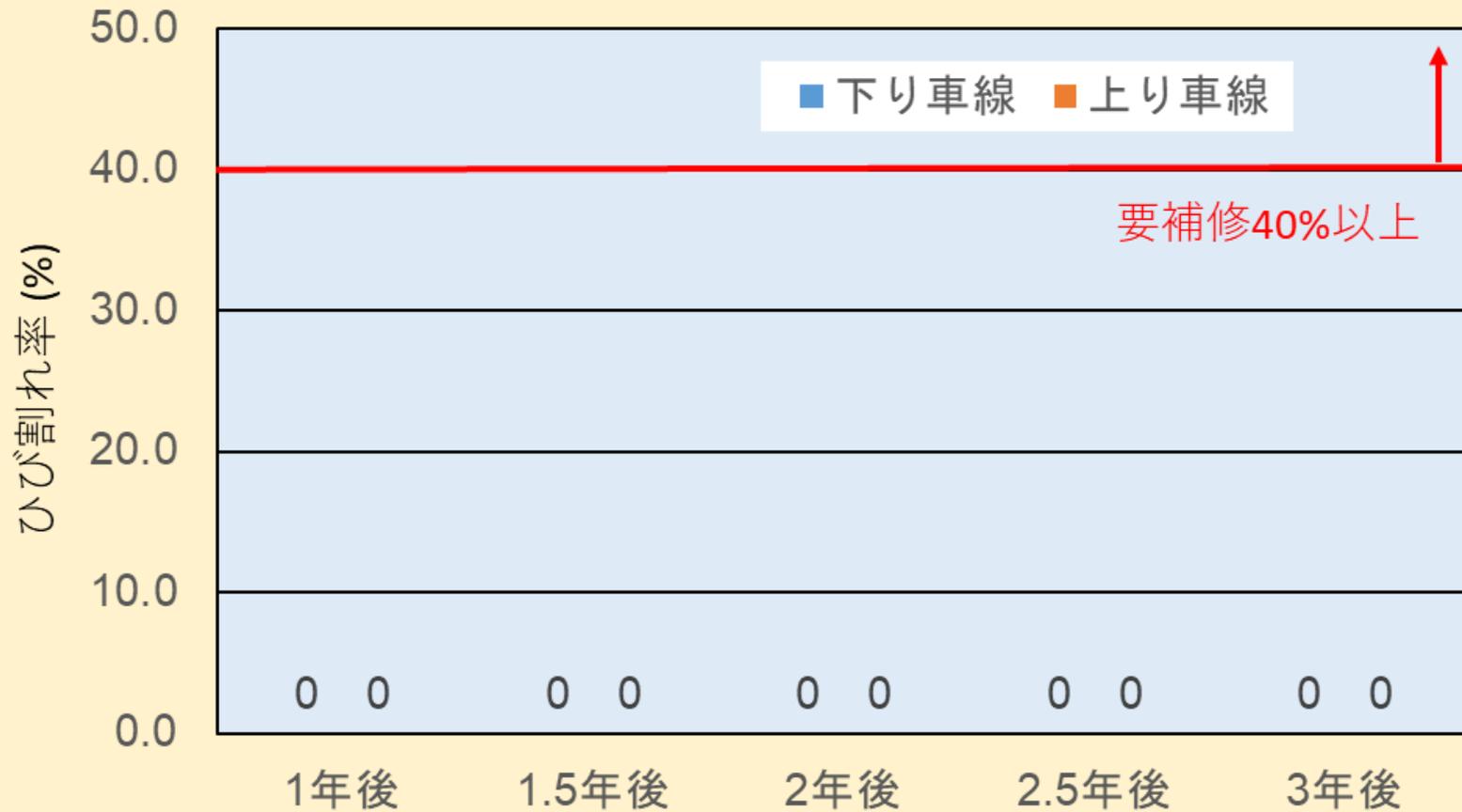
施工直後



供用3年

5. 追跡調査結果

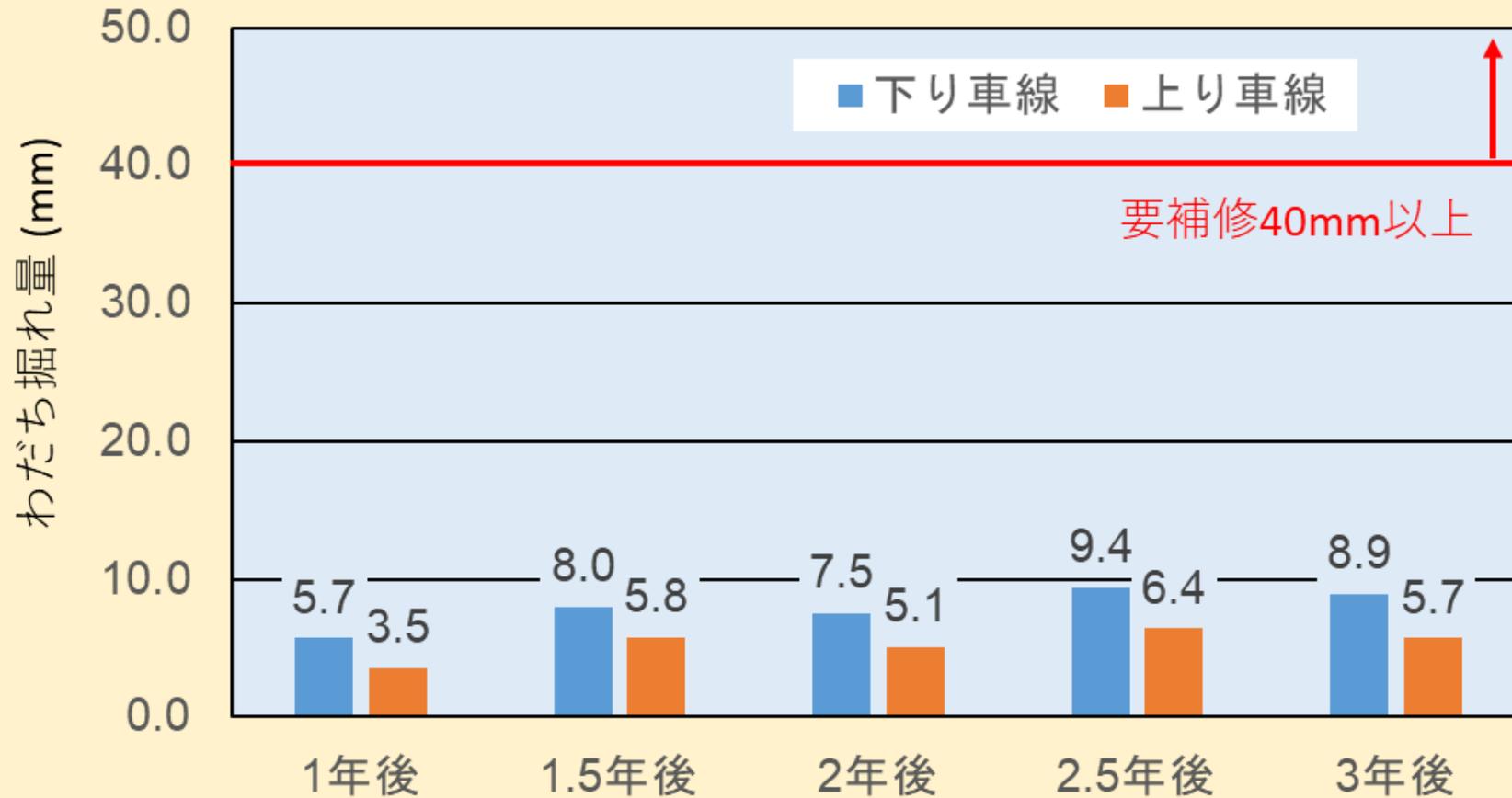
① ひび割れ率



供用3年においても、ひび割れは発生していない。

5. 追跡調査

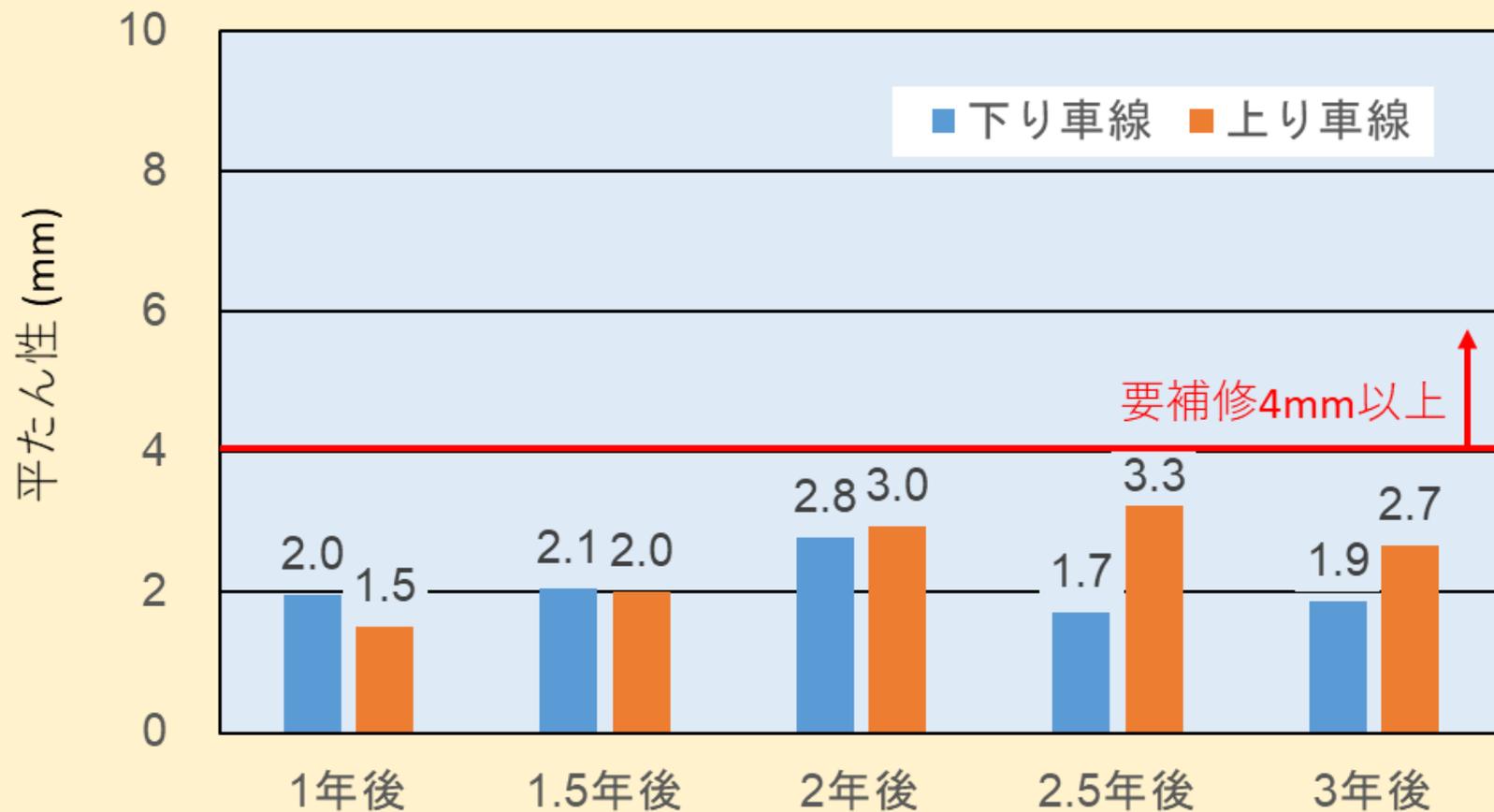
② わだち掘れ量



供用3年においても、わだち掘れ割れは10mm以下である。

5. 追跡調査結果

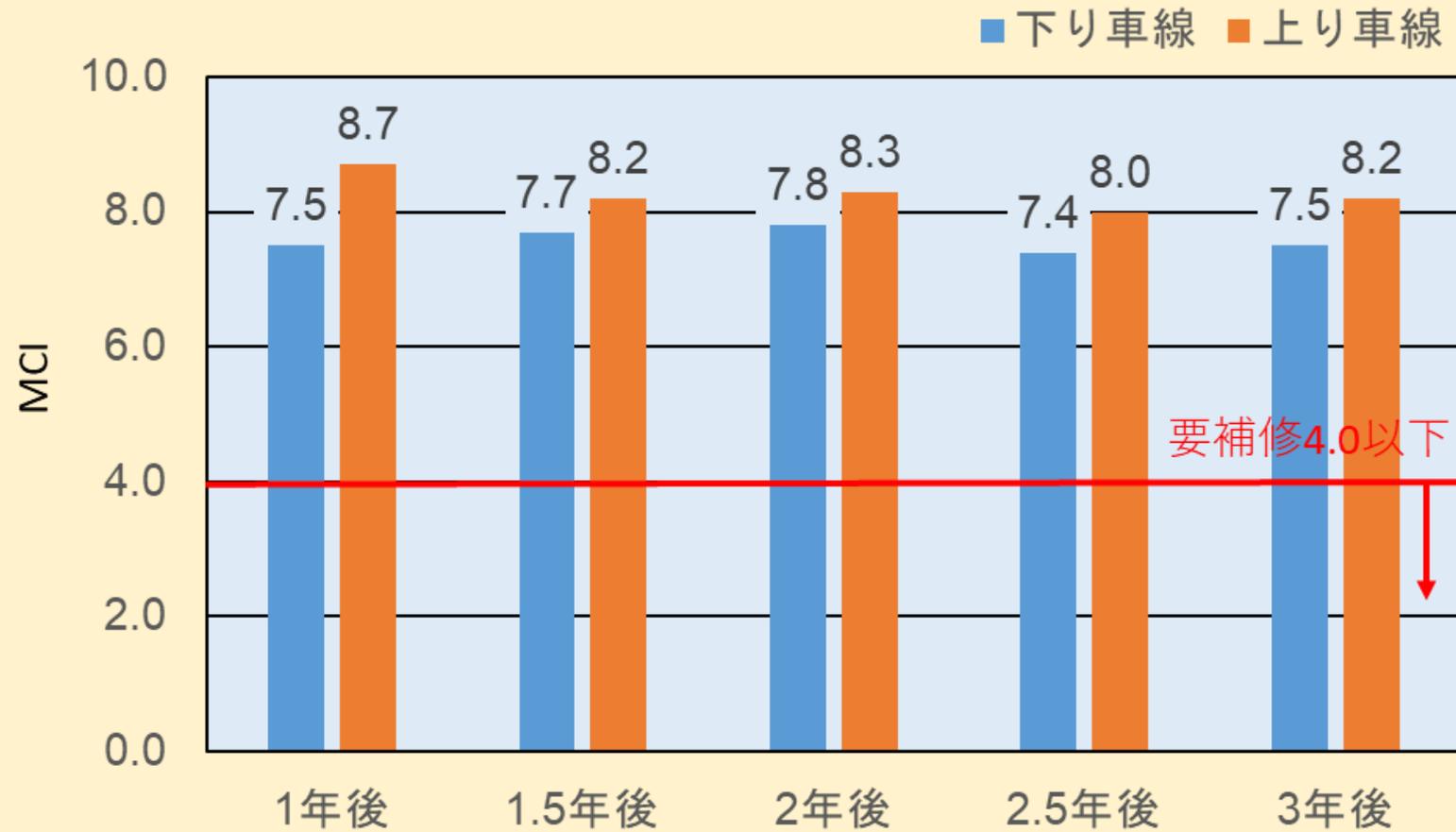
③ 平たん性



供用3年においても、平たん性は4mm以下である。

5. 追跡調査結果

④ MCI



供用3年においても、MCIは7~8程度である。

6. まとめ

- 施工から3年経過したが、路面性状に目立った低下はみられず、健全な状態を保持している。
- 専用のAFを使うものの、通常の舗設と同様に施工できることから、広く普及させることが期待できる。
- 多くの機能を持っていることから、本施工現場だけではなく、様々な現場状況に併せて採用できる。